

<出席委員会>

碓井委員

	会員	出席	欠席	メーク	出席率
第1723回	39	30	9		76.92%
第1722回	39	30	9	2	82.05%

<ロータリー財団>

鈴木文夫国際奉仕委員長

古澤会員→「入会祝い、ありがとうございます」。

関山会員→「財団へ」。

<米山奨学>

赤本委員長

佐藤会員から頂きました。

<ニコニコ・財団・米山委員会>

	今回		累計	
ニコニコ	26件	34,000円	1,088件	1,199,054円
財団	2件	22,000円	38件	450,040円
バネファクター	0件	0円	2件	200,000円
米山	1件	10,000円	38件	538,700円

本日のプログラム

<本年を省みて>

佐藤社会奉仕委員長

当委員会の今年度の社会奉仕活動について振り返ってみたいと思います。「ニコニコ」は、会員皆様のご協力で例年通り120万円ほど集めることができました。そのお金は、地域社会に貢献する活動や、団体を支援に回しています。「環境保全」では、8月と12月に青パトでの広報パトロールを行い、増加している振込め詐欺や空き巣被害、交通事故の予防を目指しました。9月綺麗な街づくりとして行った、清掃活動に30名ほど参加いただきました。「地域発展」の分野では、10月にあしなが募金を桐光学園のインターアクトクラブと協力し、新百合ヶ丘駅周辺にて行いました。今年度は新たな取り組みとして、「炊出し体験」を行いました。東日本大震災から3年が経過し、大規模災害に備えた体験を桐光学園の施設をお借りして、3月25日に行いました。当日は、総勢60名ほどの参加をいただき、この体験を通じて感じた課題をクリアにし、いざという時に迅速に対応できるノウハウをロータリアンが持つことが社会奉仕に繋がると感じました。早朝からの設営や準備にご協力いただきありがとうございました。次年度は、中島健児社会奉仕委員長の下で、新たな進化した奉仕活動を期待しています。



鈴木文夫国際奉仕委員長

今年度のロータリー財団の目標の寄付は、100%達成しました。ご協力ありがとうございました。米山奨学については、少々足りていません。心当たりの方は、ご協力をお願いいたします。財団、米山両方とも寄付金控除がされますのでお願いします。4月からインドネシアからの留学生を結城会員がカウンセラーを務めています。国際奉仕というと、寄付を集めるのが主な仕事のような雰囲気がありました。しかし、昨年度から地区は、国際奉仕について力を入れております。さらに今年度から「未来の夢計画」がスタートしております。これまでとの違いは、複雑な手続きが簡素化され使いやすくなっています。また、地域だけではなく国際奉仕にも資金が使えるようになってきています。当クラブは、昨年度は35周年記念式典がございましたのでなかなか手をつけられていませんが、地区で色々進めているようです。来年こそはどうにかしたいと思っていたところ、米山奨学生のノンバット君の卓話の際に、阿久澤会員がラオスで行っている歯科治療と予防衛生活動をしていることを知り、ロータリーでも応援できるのではないかと話題に上がりました。炉辺を通じて、ラオスの歯科予防を国際奉仕として提案していく予定です。よろしく願いいたします。



青少年奉仕委員会 小塚会長代理

地区補助金について先にお話させていただきます。ラオスの歯科予防活動については、補助金があってもなくても、百合丘RCでは勧めていきます。まずは、家に眠っている歯ブラシを集めて、ラオスに寄付する活動から始めていく予定です。新世代委員長は嶋会員ですが、とてもお忙しく活動されているようで、本日欠席されています。白井さん、菅さんも欠席、ロータクトについては結城さんですが、現在は再開されていません。青少年交換では、当クラブとして、今井瑞穂さんが希望のアメリカに決まり、現在研修を盛んにしています。菅さんにカウンセラーになっていただいています。桐光学園からは、多田光輝君を川崎稲生RCが引き受けてくださり、決定しています。インターアクトについては、あしなが募金、清掃、その他を名物となっている林が中心になって行っております。各ロータリーにインターアクトの立ち上げ方や実際の運用を卓話しています。最後に新しい会員は、早めに青パトの許可証を交付してもらったほうが良いのではというアドバイスが大矢会員からありました。